

# 一般財団法人 印刷図書館 2023年度 事業計画書

自 2023年4月 1日

至 2024年3月31日

## 概況

新型コロナウイルス感染症が世界各地で猛威を振るってから3年、様々な制限と共にあった「With コロナ」生活でしたが、2022年度はその規制が大きく緩和される一年となりました。コロナ禍で落ち込んでいた観光業、各イベントの再開など、経済活動再開の兆しが見え始めています。

しかしその一方、世界情勢は緊迫した局面を迎え、歴史的な事件が多発した一年でもありました。ロシアによるウクライナ侵攻、為替相場では1ドル150円という歴史的なインフレが起きました。

その影響は世界的な半導体不足や原燃料価格の高騰、原材料の値上がりという形で表れ、印刷業界のみならず、産業界全体で先行きが見通せない状況です。

そのような情勢下のもと、アフターコロナ後の世界を見据え、印刷業界は未来に向け新たな転換期を迎えようとしています。印刷図書館におきましても業界復興の一助となるべく、2023年度におきましても印刷業界における唯一の専門図書館としてその役割を強く認識し、整備充実に努め、日本印刷産業連合会や外部関連機関との連携強化を継続し、図書館の活性化を図ってまいります。

## 事業計画

### I. 図書館基本事業

#### (1) 図書館運営事業

- ・ 専門図書館としての一般公開及びサービス
- ・ 図書・資料の収集、整理
- ・ 利用者への蔵書の紹介・検索、情報の提供
- ・ 関連機関との相互協力

#### (2) 広報活動事業

- ・ 受入れ資料のデータベース化
- ・ インターネットへの蔵書データの更新作業

- ・ホームページを通しての新刊情報の紹介
- ・ホームページを通しての財団活動報告

### (3) その他の事業

- ・所蔵する印刷文化財の貸出等

## II.重点テーマ

### 1. カビ被害対策のため資料保存環境の見直しとクリーニング

印刷図書館には近代印刷産業の黎明期から、現代の多様化する印刷産業の活動を俯瞰的に閲覧できる 150 年分の史料が保管されています。明治時代の活版見本帳など、一般図書館にはない貴重な印刷文化史料を多く所蔵しており、「印刷の学び場」としてその多くを一般公開し、実物を手に取って見ることが出来ます。

しかし 2022 年 3 月、書庫にて一部資料にカビ被害が発見され、以降書庫内の温湿度測定をしつつ、7 月に専門業者による図書館内の環境調査を依頼しました。

その結果、書庫内のみならず閲覧室の資料にも一部資料にカビ被害が発生していることが判明しました。カビ発生 of 主な要因として、一定期間(6~9 月)図書館内の湿度が 60%以上の高湿度状態になる期間があることが挙げられます。

よって 2023 年度は、これ以上のカビ発生を防止するために書籍・文書を保管する上での理想的な環境(摂氏温度 18~22 度、相対湿度 40~60%の空間)実現に向けて、温湿度データロガー(自動温湿度記録計)と除湿機を導入します。データロガーを複数導入することで条件の悪い箇所(湿度が高くなる場所)を洗い出し、湿度管理ができるようになった後、カビ被害資料のクリーニング、および IPM メンテナンス(総合的有害生物管理)を順次実施していきます。

さらにデータロガーによる日々の湿度管理並びに集積したデータを利用し、除湿機などを導入した際の効果検証を行います。

### 2. 図書館のPR活動の強化

コロナ禍になって 3 年目、利用者数は 2 月現在、2021 年度の同時期と比較して約 1.3 倍と回復傾向にありますが、いまだコロナ禍前の水準には戻っていません。維持会員数も減少を続けており、2022 年度の維持会員数は 97 社と 100 社を切ってしまいました。

そのため来館者数増加を目指し、より多くの方に関心を持ってもらうため、積極的な広報活動をしていく必要があります。

その一環として、SNS を活用した広報用として立ち上げた新規ブログ『印刷図書館だより』を活用し、印刷図書館の新刊・蔵書の案内、イベントの告知、図書館職員によるミニコラム等、印刷図書館主導の情報を発信していきます。

また、印刷業界に向けての広報として 2023 年度も引き続き日本印刷産業連合会会員 10 団体および関連団体等が主催する研修会・セミナー参加者に対し印刷図書館のリーフレットの配布・紹介のお願い、全国カタログ展の受賞作品の期間限定展示など、PR 活動の強化に努めてまいります。

### 3. 図書館と関連機関との連携強化

印刷図書館への関心・利用度を高めるために、日本印刷産業連合会および 10 団体、その他関連団体等のネットワークの提携・協力関係を構築し、図書館活動の活性化につなげていきます。

2023 年度におきましても、印刷図書館と「印刷博物館」とで、「印刷関連専門図書館交流会」を開催し、テーマを決めての勉強会・情報交換や関連機関への見学会などを計画しています。

以 上